

日本骨髄バンクを介した骨髄及び末梢血幹細胞移植が1万5千例に到達

公益財団法人骨髄移植推進財団

理事長 齋藤 英彦

2012年12月12日、日本骨髄バンクを介した骨髄及び末梢血幹細胞移植数が累計で1万5千例に到達しました。2008年12月に骨髄移植数が1万例に達して以来、約4年で1万5千例に到達しました。

骨髄移植は1970年代に確立され、日本では1980年から血縁のドナーを対象に実施されるようになりました。骨髄移植を行うためにはHLA型（白血球の型）の一致が不可欠ですが、HLA型が一番合やすい兄弟姉妹では4分の1、他人では数百から数万分の1の確率でしか一致しません。そのため、提供者を見出せない患者さんやご家族から、善意の骨髄提供者からの移植を仲介する骨髄バンク設立の要望が高まり、1991年12月、公的骨髄バンクである骨髄移植推進財団（東京都千代田区、現理事長：齋藤英彦）が設立されました。

骨髄バンクによる最初の非血縁者間骨髄移植が実施された1993年1月から、約20年の年月を経て、2012年12月12日をもって骨髄バンクを介した骨髄及び末梢血幹細胞移植数が1万5千例（うち、末梢血幹細胞移植は15例）に到達しました。

これにより骨髄バンクを通じこれまでに1万5千人もの患者さんが生きるチャンスへつながることができました。

なお、今年は、年間で移植数が1,340例を超える見込みで過去最高となります。

これまでに骨髄及び末梢血幹細胞をご提供いただいたドナーの皆様をはじめ、ご協力いただきました全ての関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

本年9月には、「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」が成立し、国の責任のもと骨髄バンクの体制が整備され、移植を希望される患者さんにより適切な移植が行われることが期待されています。

骨髄移植推進財団では、引き続き関係機関と十分な連携を取り、ドナーの方の安全確保に努め、今後も患者救命のために事業を推進してまいります。

参考 骨髄バンクの現状

■ドナー登録者現在数	423,977人
■患者登録現在数	2,916人

（2012年11月末現在）

■本件に関するお問い合わせ：公益財団法人 骨髄移植推進財団 担当：大久保、千葉
（電話）代 表：03-5280-8111

日本骨髓バンクのあゆみ

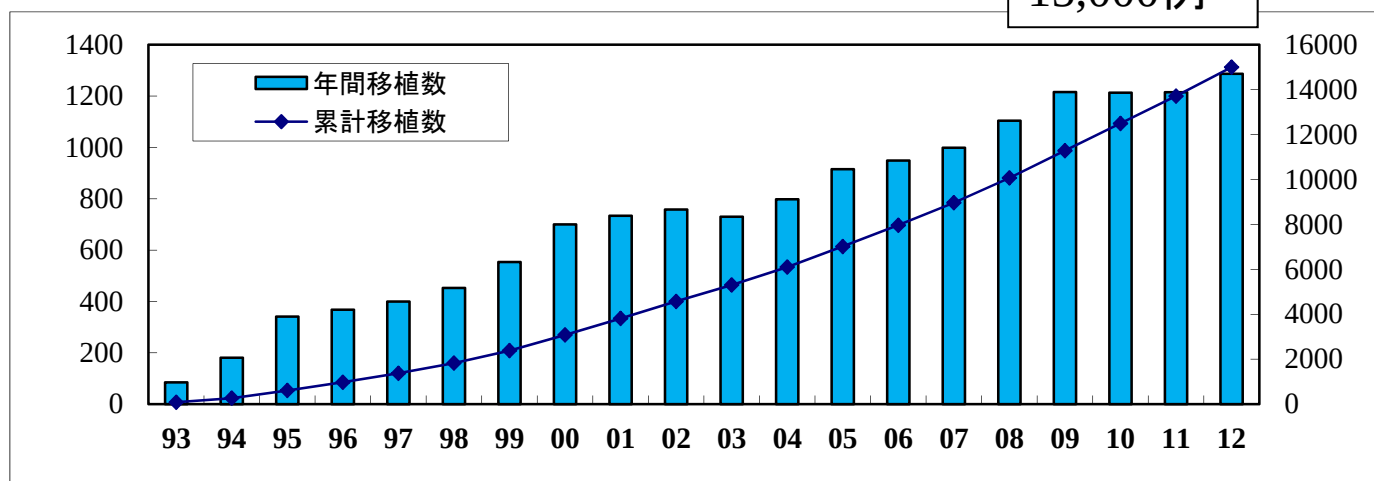
1991年	12月	骨髓移植推進財団設立（18日）
1992年	1月	日本赤十字社「骨髓データセンター」設置 ドナー登録の受付開始
	6月	患者登録の受付開始
	9月	コーディネート開始
1993年	1月	日本骨髓バンクによる初の骨髓移植を実施（28日）
1994年	2月	骨髓移植数100例
	5月	ドナー登録者数5万人到達
	10月	全国の保健所でドナー登録受付を開始
1997年	1月	骨髓移植数1000例（29日）
	4月	ドナー登録時に1次、2次検査（HLA-A座、B座、DR座検査）を同時実施 日本骨髓バンクとNMDP(米国骨髓バンク)が提携（国際ドナー検索契約） BTCSCG（台湾骨髓バンク）とも試験的提携を開始
	9月	国際協力による骨髓移植第1例の実施（NMDPから）
1998年	4月	BMDW（世界骨髓バンクHLA型種類別データ集計システム）に参加 HLA照合サービス開始
	6月	BTCSCG(台湾骨髓バンク)から初の骨髓提供
	8月	ドナー登録者数10万人到達（13日）
	10月	韓国に骨髓提供第1例
1999年	1月	HLA一部不適合移植、年齢拡大など移植希望患者の適応拡大
	5月	KMDP（韓国骨髓バンク）と仮提携締結による相互検索サービスを開始
	10月	東海村での被曝事故患者への緊急コーディネート開始
2000年	3月	KMDPから初の骨髓提供
	5月	NMDPと提携後、初の骨髓提供
	6月	厚生省「骨髓提供希望者確保事業」実施要綱の改正通知 （ドナー登録会の実施要綱改訂）
2001年	1月	コーディネートのコンピューターシステム本格稼動
	8月	移動献血会場でのドナー登録受付、全国展開へ
	9月	米国同時多発テロにより、NMDPからの骨髓搬送にチャーター機利用
2002年	2月	ドナー登録者数15万人到達
	4月	患者救済に資する事業募金を開始
	7月	緊急コーディネートを制度化
2003年	8月	骨髓移植数5000例（1日）
2004年	11月	ドナー登録者数20万人到達（25日）
2005年	3月	ドナー登録要件緩和（下限年齢18歳以上、登録時の家族の同意不要など）
	9月	ドナー登録要件の上限年齢が「登録54歳まで・提供55歳まで」に引き上げ
2006年	3月	日本骨髓バンクと日本さい帯血バンクネットワークの移植累計総数が1万例到達 （22日）
	6月	ドナー登録者数25万人到達
2007年	9月	中国骨髓バンク（CMDP）と提携
2008年	1月	ドナー登録者数30万人到達（15日）
	12月	骨髓移植数10000例（3日）
2010年	10月	末梢血幹細胞移植（PBSCT）を導入開始
2011年	3月	末梢血幹細胞移植（PBSCT）第1例実施
	12月	ドナー登録者数40万人到達
2012年	12月	骨髓・末梢血幹細胞移植数15000例（12日）

プレスリリース

2012(平成24)年12月13日発信 骨髓移植推進財団

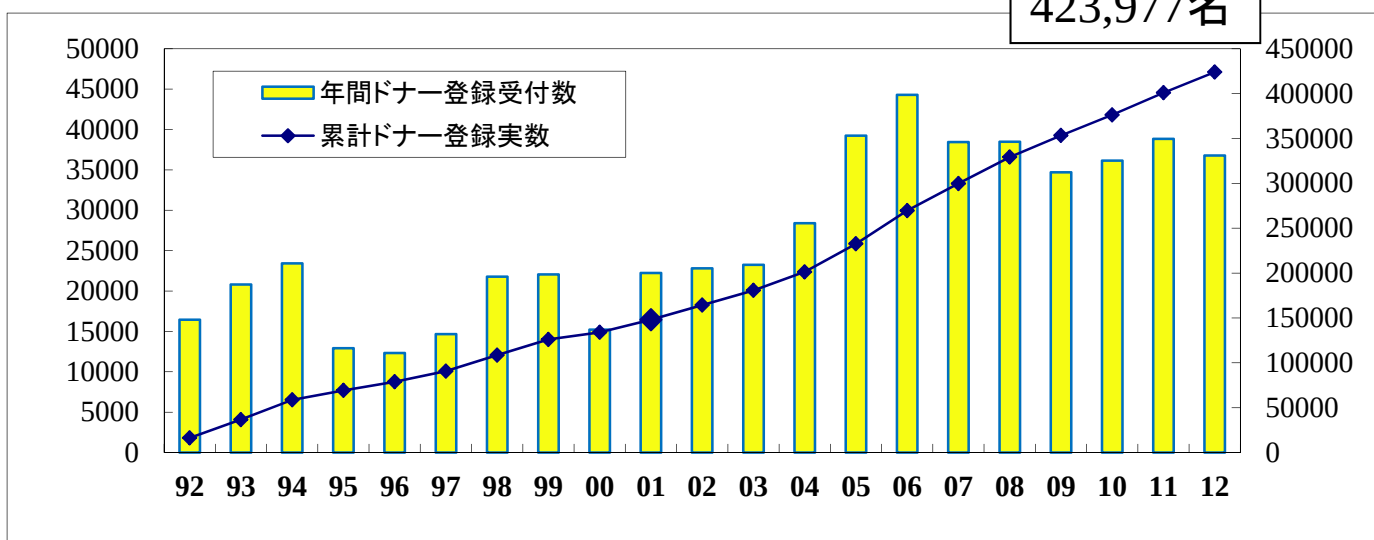
■ 骨髓移植数推移 (12年12月12日現在)

15,000例



■ ドナー登録者数推移 (12年11月末時点)

423,977名



■ 国内患者のHLA適合率と移植率 (11年12月末時点)

95.1%

55.8%

